

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

平成 28 年度 第 7 回理事会 議事録

開催日時：平成 28 年 9 月 14 日 (水) 19:00~21:00 場所：沖臨技事務所

出席：(理事) 松川正男、手登根稔、運天芳浩、山城篤、瀬戸司、與那嶺淳、小田部守生、宮城和文、川田勤、斎藤辰好、古見美也子、外間辰敏、金城里美、天願博喜、伊波敬、登川雅子
欠席：(理事) 安里光宏、山内恵、和久井萌、池間達也
(監事) 名嘉正光、多和田真順

1. 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会について

- ・沖縄県の現在の受講率は約50%。
- ・台風16号が近づいており、公共機関の乗り物が止まったら中止。中止の場合は延期になり、年度末(3月)までに開催する。中止の連絡は日臨技がメール連絡し、沖臨技三役と宮城理事は開催場所(臨床講義棟)で待機する。
- ・研修会のスタッフ * _は受講あり
(1日目) 松川、手登根、運天、山城、宮城、川田、古見、和久井
(2日目) 松川、手登根、運天、山城、宮城、川田、古見、和久井、登川

2. JCCLS 共用基準範囲に伴う説明会について

参加人数も多数みられ、若い技師が多くみられた。日臨技の担当者である長峰技師は、講演内容もわかりやすく、非常に良かった。第 32 回沖縄県医師会臨床検査精度管理調査報告会の教育講演講師で招聘したい。

3. 県民健康フェア

- ・今回の頸動脈エコーは整理券なしの形式をとる。
- ・沖臨技のユニフォームに関しては、これまで青いポロシャツであった。役員や担当者も大幅に変わってきており、ポロシャツをハッピーに変える方向で調整する。デザインや色調は、與那嶺理事と古見理事が担当する。
- ・日臨技のVTRに関しては、まったく見ている様子もなく、スペースも大きくとるので、県民健康フェアにおいては設置しなくてもいいのではないかと。次年度は、試験的に不設置にしてみる。

4. 浦添市健康フェアの問い合わせに関して

- ・先日、浦添市の担当者が、健康県民フェアの頸動脈エコーの盛況ぶりをみて、是非 11 月に浦添市主催の健康フェスタに協力出来ないかとの打診があった。同月に当会主催の健康フェスタがあるので、丁重に断った。(松川)
- ・以前とは異なり、現在の技師会事業は多く、臨床検査技師の知名度も向上しており、量の時代は終わり、今後は質を問う事業を目指したい。(運天・山城)
- ・今後の公益活動は、「臨床検査と健康展」、「県民健康フェア」、「ピンクリボン」の3事業を基本とし、要請のある自治体に関しては、理事会で可否を問い、可能な場合も準備時間を十分得て承諾したい。

5. 沖縄県医師会精度管理事業に関して

先日、梱包作業や発送を行っているが、大きな問い合わせなどはみられず、問題はない。

6. ピンクリボン沖縄 2016 に関して

- ・問屋さん(GE)から超音波検査のデモ機を借用し、乳がんのパネルも設置したい。(小田部)

- ・乳がん同様に、子宮頸がんも女性の疾患なので、子宮頸がん検診啓発用のパンフレットを置く。(山城)
- ・ピンクリボン沖縄2016の沖臨技スタッフ
理事：小田部、古見、和久井、金城、松川、手登根、運天、山城
一般：知花つばさ(中頭病院)、赤嶺ひろこ(沖縄県健康づくり財団)
- ・開催場所：てんぷす館前広場、日時：平成28年10月2日(日)13:30~16:00、国際通りパレードあり
- ・集合時間：12:30(設営準備)
- ・沖臨技ののぼりを1本準備する。
- ・今回からピンクリボン沖縄のユニフォームがリニューアルされ、開催当日に購入していただく、購入代金はバッチの代金も含め、沖臨技より支出する。

7. 日臨技連盟に関して

東京都にて会議が開催され、徳本支部長が出席している。主に、役員改正、会計報告、規約改正を行っており、沖臨技から「日臨技の施設認証を保険点数に反映させられないか?」と意見を出したが、申請場所が異なると指摘されている。

8. 臨床検査と健康展 2016 in うるま市に関して


- ・健康食品を“共催”から“協力”に変更したい。(手登根)
- ・“沖縄県医師会”、“沖縄県看護協会”の名称を外して、“なごみ会”という形で後援の名称を表現していく。
- ・健康食品の立ち位置がはっきりしておらず、今後、当会との関係性を検討しないと行けない。(松川)
- ・グレイゾーンにあたる“血糖測定”は実施しない。全面的に純粋な“検査のアピール”を行う。(松川)
- ・ピンクリボンのコーナーも設置したい。(小田部)
- ・子宮頸がん検診啓発用のパンフレットを配布する。(山城)
- ・臨床検査展用のパネルはかなり古くなっており、破損もみられるため、次年度に向けて新しいパネルを作成してはどうか。(瀬戸) 学術会議で、作成を各分野に指示する。作成枚数上限は3枚。(山城) パネル作成の外注を行う。(與那嶺)
- ・場所：イオン具志川、開催日：平成28年11月6日(日) 当日9時集合・前夜に設営準備を行う。

9. その他

- ・第1回学術部門長会議を平成28年8月31日(水)に開催した。この会議は、組織のあり方や他分野とのつながり、各部門の管理を目的として設立している。年3回ほど開催し、今後、スムーズな展開を行ってきたい。それに伴い、部門長全員に沖臨技事務所の合鍵を与えたい。運天副会長と会計の金城理事、登川理事を含め、鍵11本を注文する。(山城)
- ・理事の忘年会を平成28年11月2日(水)に予定している。会場探しは、運天副会長が預かる。

平成28年9月19日
文責 山城 篤

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席理事及び監事の全員がこれに記名押印する。

松川正男	手登根稔	山城 篤	運天芳浩	安里光宏	小田部守生	川田 勤	宮城和文	與那嶺淳	池間龍也	伊波 敬
				欠					欠	
登川雅子	瀬戸 司	斎藤辰好	古見美也子	和久井萌	外間辰敏	金城里美	天願博喜	山内 恵	多和田真順	名嘉正光
				欠				欠	欠	欠